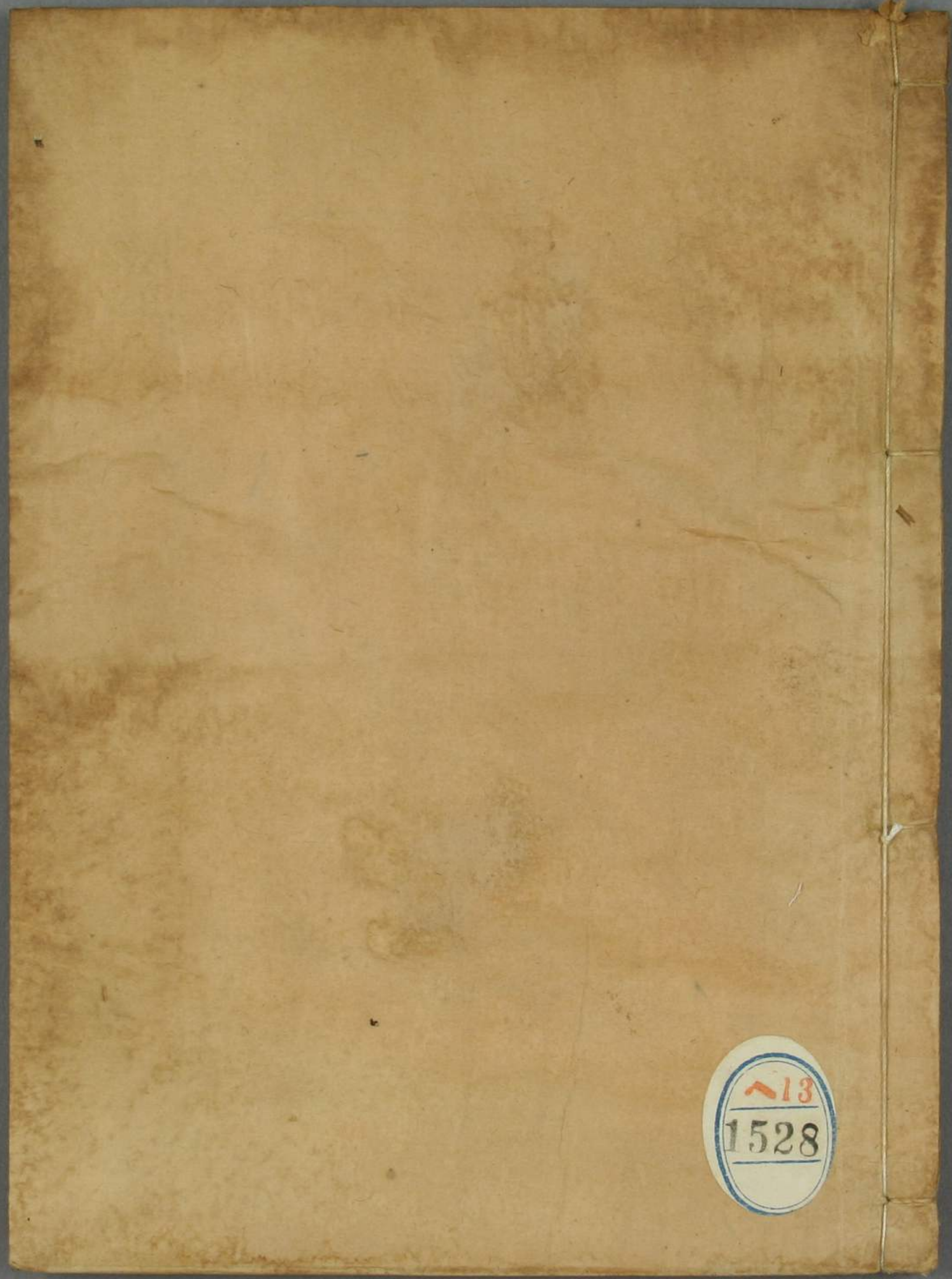


LICENSED PRODUCT

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



13
1528



II OHAN II HO HE

I ZOOMENKO



鶴屋通油



DDONNE USAWA

IAZORBAIKIZOOMENOA

京傳



忠臣蔵即席料理 袋入御座次第

私儀世々忠臣蔵即席料理と申新他出の勿論
 繪組の款立の板木の塩梅と入合美味は
 切乃利子地の硯蓋作者も庵丁土筆の筆三冊物
 の三つ物。波新の松魚の芥子小な海老
 つまみ。振鶏卵の黄表布の糸昆布の赤織も至
 極丈夫は仕の浅草海苔の蒲が下も素白麩仕地口
 秀白の小書翰の文安賣仕の何年賣出の毎日より
 我もくし御座下御具負出御料理宜きを希上

甲寅初春 料理人山東京傳





これ川が流るるやうに
さうりやうにけしきも
ついでにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも

あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女



さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも
さうりやうにけしきも

あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女
あわいん
この女



いふよしののたまふ
そらけのうたで
てしはありよなわう
丁のつひいよてんさき
してんさきよのいよ
こころをりよきよ
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
もたさうらでいよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの

いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの



いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの

いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの
いよよの女けうよの
あつこさきけさのあまの



志んぶのせいひきくみいささのい
かくやそはせらりせらりま
そのでくもやんらんらんらん
さかひひきけいあやまり
さかひひきけいあやまり
さかひひきけいあやまり
さかひひきけいあやまり

いまま
うまのめが
山初め
えんかんて
あまのよ
ゆくのめ
おそらよ
「志んぶのせいひきくみいささのい
さかひひきけいあやまり」
いんけん
あふろ

さんかん
や
さかん
や

いんけん
あふろ
さかん
や
さかん
や

II OHANI HOHEI
 ITAJAZOBA KIRIZOOMENOA
 ITAJAZOBAKIRIZOOMENKO
 DODON E USAWANI

京傳作
 鶴屋板
 通油町

中

子





切られ
よの
きり
ついで
おれ
るれ
久し
くも
あり

くちやの
しん
の

ちん
かし
て

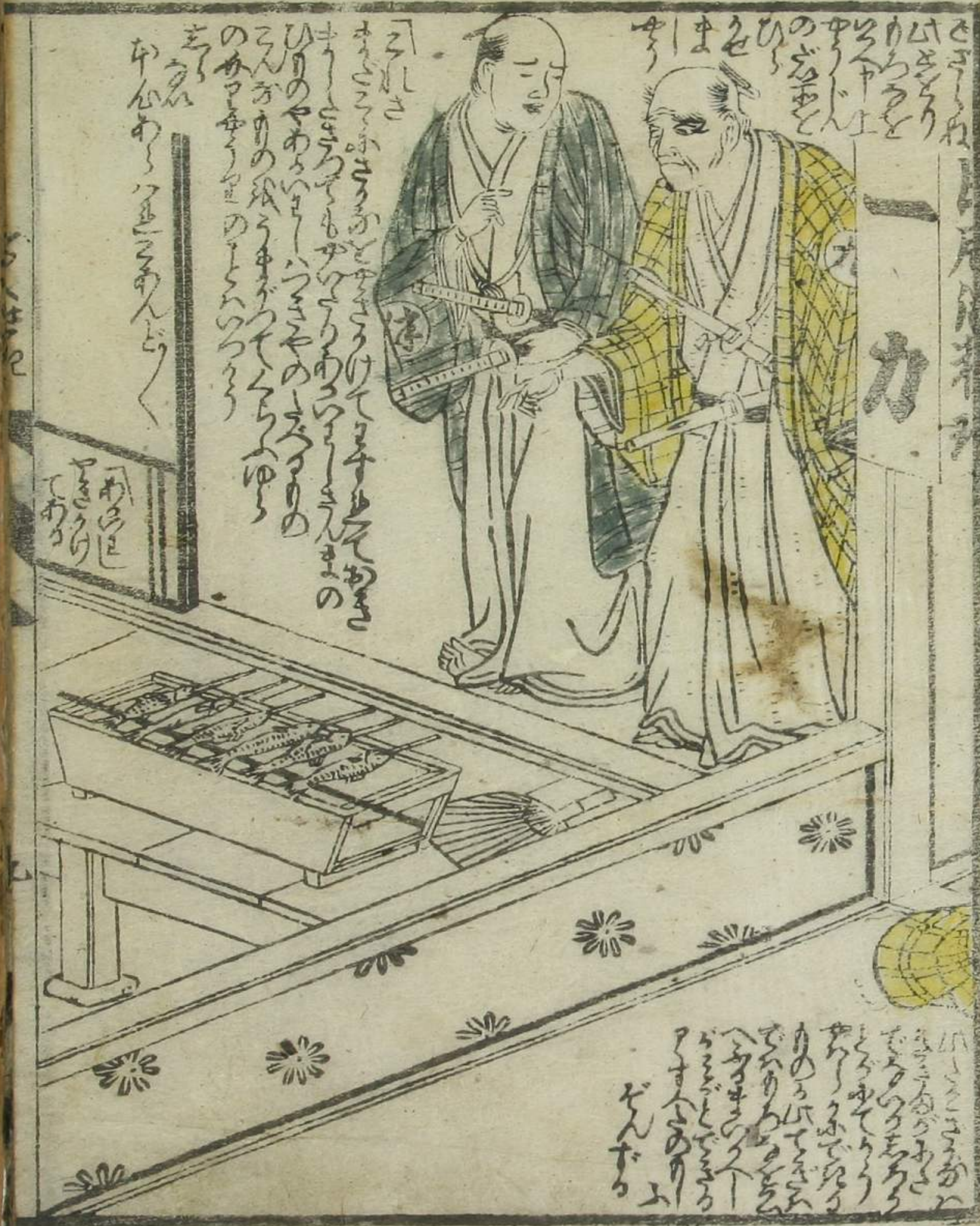


切られ
よの
きり
ついで
おれ
るれ
久し
くも
あり

くちやの
しん
の

切られ

切られ



奇道する事なきにまじらざるが
 だのといふ事なきにまじらざる
 志す事なきにまじらざる
 山崎の事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 ことなきにまじらざる
 ひの事なきにまじらざる
 もの事なきにまじらざる
 かりの事なきにまじらざる
 せうの事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 わる事なきにまじらざる



引く事なきにまじらざる
 りんごの事なきにまじらざる
 だの事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 ことなきにまじらざる
 ひの事なきにまじらざる
 もの事なきにまじらざる
 かりの事なきにまじらざる
 せうの事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 わる事なきにまじらざる



引く事なきにまじらざる
 りんごの事なきにまじらざる
 だの事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 ことなきにまじらざる
 ひの事なきにまじらざる
 もの事なきにまじらざる
 かりの事なきにまじらざる
 せうの事なきにまじらざる
 の事なきにまじらざる
 わる事なきにまじらざる

II OHANII HOHEI

IAIAZOBAKIRIZOOMENOA

IAIAZOBAKIRIZOOMENOA

DO DONAEUSAWAO

京傳作

下

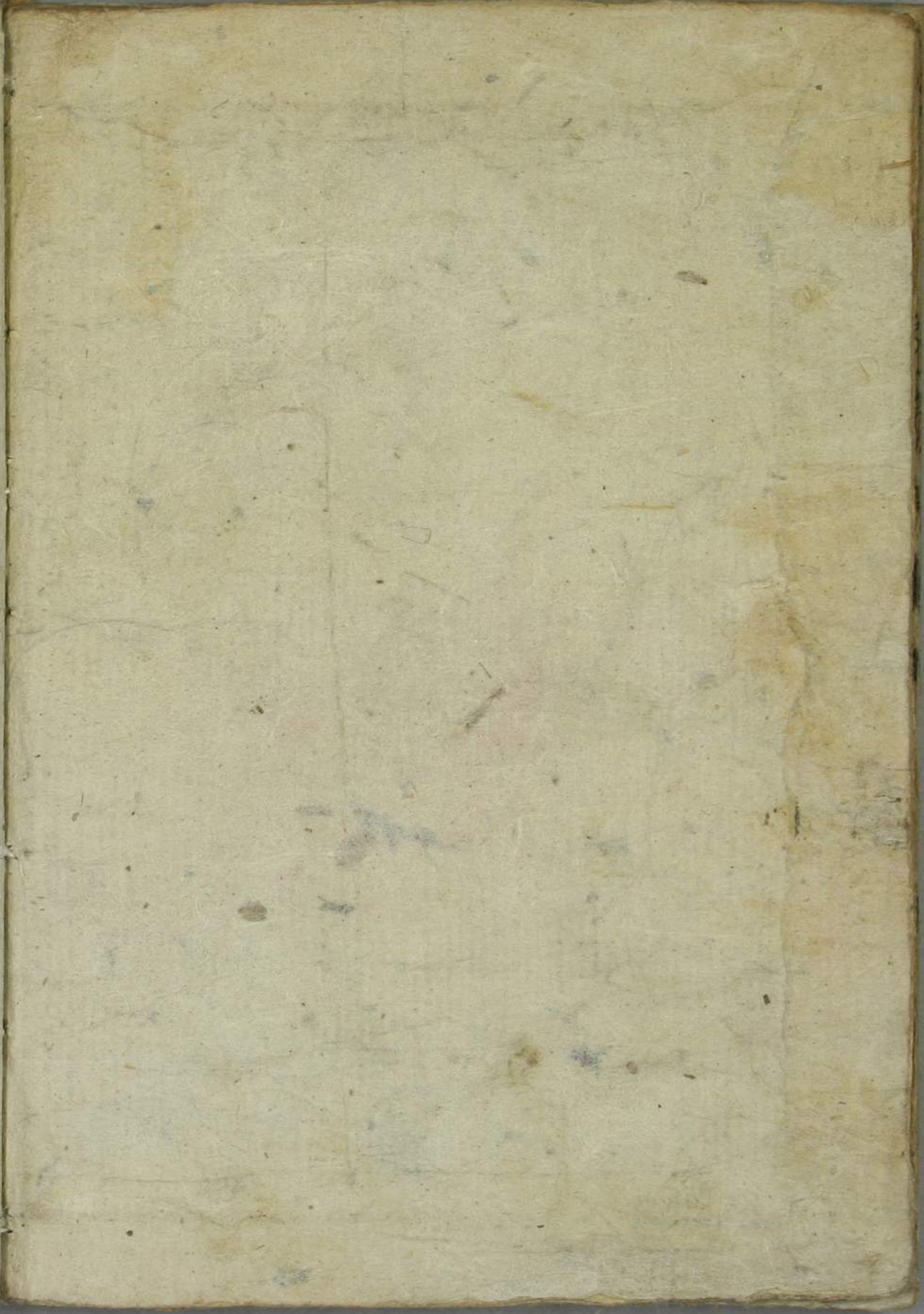
通油町
鶴屋板



お年寄りのおのころの
おのころのついでに
おのころの子をよ
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに

おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに

おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに
おのころのついでに







てんやももう八百
うらたであらぶ
ぶたをわやう作
こやぶこ
あつてやこれ
いずか
あつてやこれ
おそのの
わそのの
のもくの
るん
ある

天川屋
前 大かば焼



この
うらたであらぶ
ぶたをわやう作
こやぶこ
あつてやこれ
いずか
あつてやこれ
おそのの
わそのの
のもくの
るん
ある

川屋

六本の手が
たまりあつて
うらたであらぶ
ぶたをわやう作
こやぶこ
あつてやこれ
いずか
あつてやこれ
おそのの
わそのの
のもくの
るん
ある



